

「合併問題」

五町合併住民発議に期待



第十一章

としている枠組みである。

これまでの歴史的、文化的つながり、また、長い歳月のなかで、力を合わせて築いてきた一部事務組合等の広域行政、五町はいずれも農村地域という基盤を有しており、特色ある町づくりが展開できることを考える。現在、三町による合併協議が進められているが、多くの町民が望んでいる五町合併実現のための「五町法定

「協」設置の足がかりとなる住民発議の成功に大きな期待を持っている。

中心市街地

中心市街地活性化事業

浜田議員 平成十一年に町が作成した「中心市街地活性化基本計画」に基づき、屋地・虎居地区の「土地区画整理事業」、「国

道三二八号の拡幅改良事業」、「川内川河川改修事業」を一体的に進める計画であるが、事業着手の目処が立っていないなか

いては、本町が進めてい
る商業集積と区画整理、
道路拡幅と河川改修を併
せて実施するような町は、
全国的に例が少ない。国

事業の一体化で総合的な町づくりを

河川改修、あるいは国道拡幅改良等を切り離して、できるものから早く事業着手できないかとの意見があるが、これの対応策は、また、国家財政危機での補助事業採択の見通しはどうなのか。

浜田議員 県立高校再編問題の新聞報道で、北村町長は「やむを得ない」とコメントされており、他の関係市・町長の談話と差がある。十分配慮しての談話発表にしてもらいたかったのだが、考えを聞きたい。

が進めているメニュー化に添つてるので、採択の可能性は高いと思ってる。

県立高校再編問題

浜田誠員 県立高校再編

関係者の意見を聞き
対策を講じる

いたかったのだが、考え
を聞きたい。

町長 同時施行することにより、未のあがる総合的
りが実施できる
いる。また、補
採択の見通しにつ
本町が進めてい
累積と区画整理、
町長 今専門機能を活
かした総合学習ができる
と、前向きに考えてのこと
であるが、少し配慮に
欠けた。今後、振興対策
協議会での県教育委員会
の説明を受けてから、関
係者と共に対策を講じた
い。